

目標6:HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延の防止のための取組

HIV/エイズの蔓延を2015年までに阻止し、その後減少させる

- 感染リスクについての予防啓発活動の人材育成支援とコンドームの供与を実施する。
- HIV感染リスクを増大させる性感染症対策、感染リスクの高い脆弱な人々への対策を実施する。
- 検査キットの供与、カウンセリングのための人材育成、施設整備支援を通じた自発的検査とカウンセリング(VCT)の普及を支援する。
- 抗ウイルス薬(ART)治療の普及、合併症(日和見感染症)対策を行うと同時に母子感染予防、感染者の社会参加促進を支援する。
- 患者や家族だけでなく、差別を受け、社会から疎外されやすいエイズ遺児に対するケアに取り組む。
- 輸血によるHIVなどの感染リスクを低減させるため安全な血液を供給するためのシステムづくりを支援する。



エイズ検査キットの開発(ケニア中央医学研究所)^b



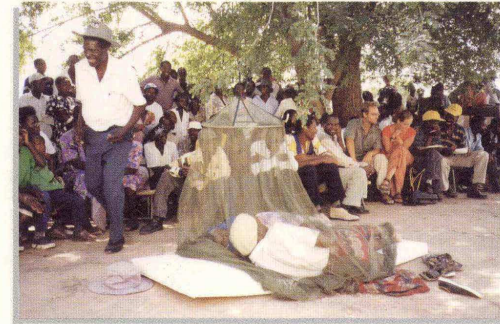
結核対策ワークショップ(ネパール)^c

目標6:HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延の防止のための取組

マラリア及びその他の主要な疾病の蔓延を2015年までに阻止し、その後発生率を下げる

マラリア

- 殺虫剤浸漬蚊帳の供与、抗マラリア剤の供与を行う。
- 灌漑設備整備の機会などを活用して、マラリア対策を行う。



蚊帳の使い方のデモンストレーション(ジンバブエ)

結核

- 短期化学療法を用いた直接監視下治療(DOTS)^{*1}拡大支援のため抗結核薬や検査機材の供与、及び対策に必要な人材育成支援に取り組む。

^{*1} 直接監視下治療(DOTS):患者を直接観察下において抗結核薬の服用を確認する治療法。

ポリオ

- 安価で投与が容易な経口ワクチン供与による協力を行う。



ポリオの経口ワクチン接種(Bangladesh)^d

寄生虫 (フィラリア症、住血吸虫症、ギニアワーム症、オンコセルカ症、トリパノソーマ症など)

- 学校保健を通じた予防、治療、啓発活動への支援、衛生的なトイレの設置等の衛生対策支援を行う。
- 南南協力を推進しつつ、シャーガス病、ギニアワーム症、住血吸虫症などへの対策に取り組む。
- フィラリア症に関してはWHO・WPROと協力しつつ、2010年を目途に西太平洋地域において撲滅に取り組む。

新興感染症

- 流行の早期発見のための世界的な疾病監視システムの構築、各国の担当機関及び研究者間の緊密なネットワーク構築を促進する。